

提出 順番	No. 7	令和 3 年 11 月 25 日 午前・午後 4 時 41 分受領
----------	----------	--------------------------------------

令和 3 年 11 月 25 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 中橋 友子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
気候危機から町民の未来を守る取組を	<p>温室効果ガスの長期排出による地球の温暖化現象は極めて深刻で、気候危機とも呼ぶべき非常事態となっています。日本でも豪雨災害が毎年起き、北海道十勝でも「経験したことが無い」豪雨や台風の直撃を受けています。今夏も 70 年ぶりの猛暑に襲われ、漁業に甚大な被害を与えた太平洋沿岸の赤潮発生も海温上昇の影響が指摘されています。</p> <p>温暖化防止のため、11 月、英グラスゴーで開かれた「国連気候変動枠組条約第 26 回締約国会議」(COP26)は、2030 年までに大気中への温室効果ガスの排出を 2010 年比で 45%削減、2050 年までに実質ゼロにし、気温上昇を 1.5 度に制限する努力を目標に明記しました。</p> <p>達成に当たっては「省エネ」と「再エネ」が要であり、産業部門の脱炭素化が決定的とされていますが、自治体や市民が地域挙げて取り組むことも重要と専門家から指摘されています。</p> <p>既に全国では「ゼロカーボンシティ」を宣言した自治体が、十勝 4 町村を含め 400 を超え、先進的な取り組みが開始されています。</p> <p>幕別町では 2004 年に「幕別町地域省エネルギービジョン」、2006 年に「幕別町地域新エネルギービジョン」を策定し、第 6 期総合計画の第 5 章で「美しい自然環境の保護と循環型社会の形成」を位置づけています。</p>

2030年までに残す期間は多くありません。可能な温暖化防止対策に町をあげて取り組み、気候危機から町民の未来を守ることが重要です。以下次の点を伺います。

- 1 幕別町における温暖化の影響と、気候危機に対する認識は。
- 2 幕別町の温室効果ガスの排出量と、気温の変動の推移は。
- 3 「省エネルギー」「再生可能エネルギー」事業のこれまでの取組と効果、今後の課題と計画は。
- 4 課題となっているバイオガス事業の現状と見通しは。
- 5 2030年目標達成のため、町民全体への啓発活動、生活様式の転換の呼びかけを。
- 6 ゼロカーボンを目指す長期の計画は。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。